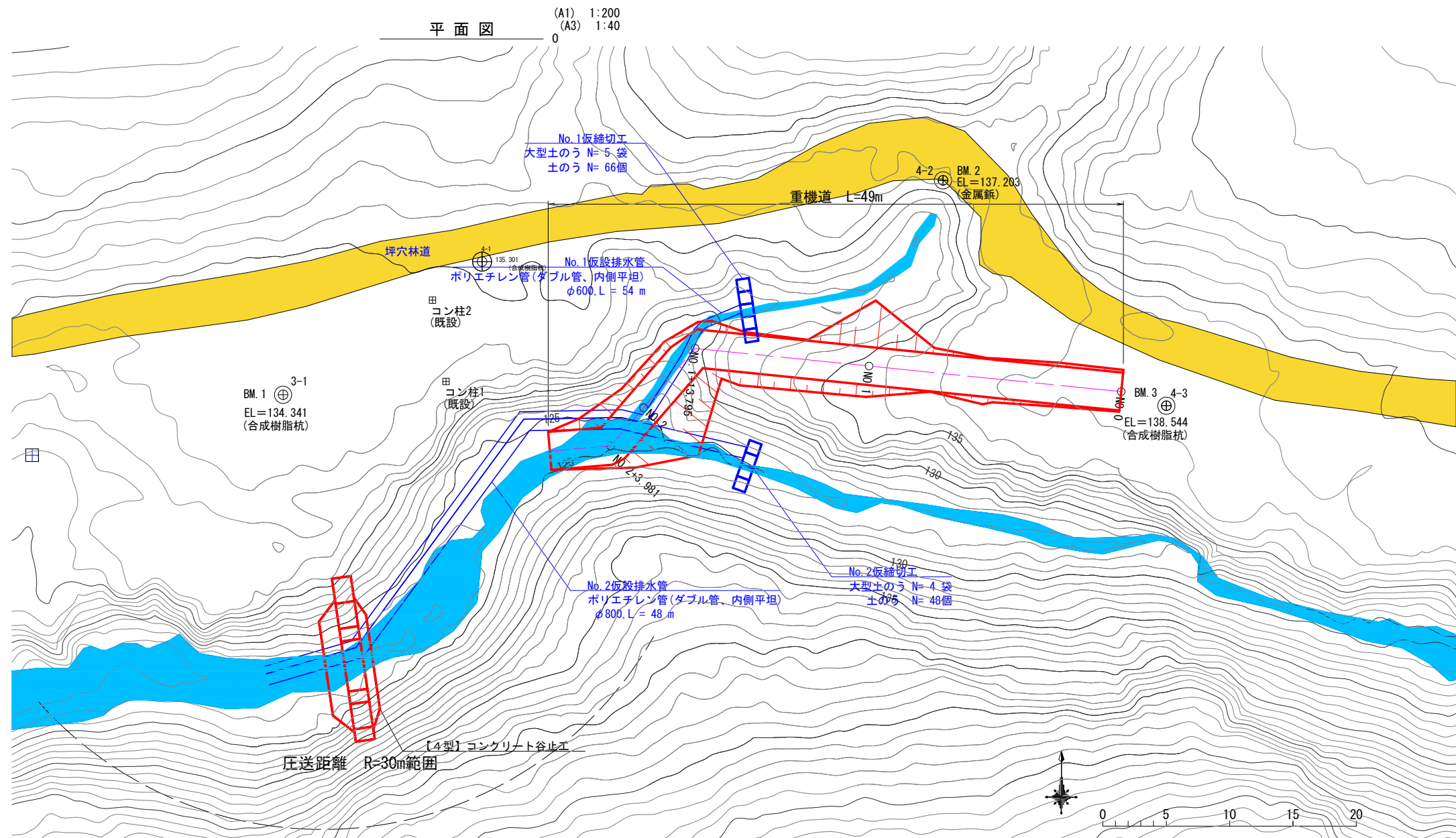
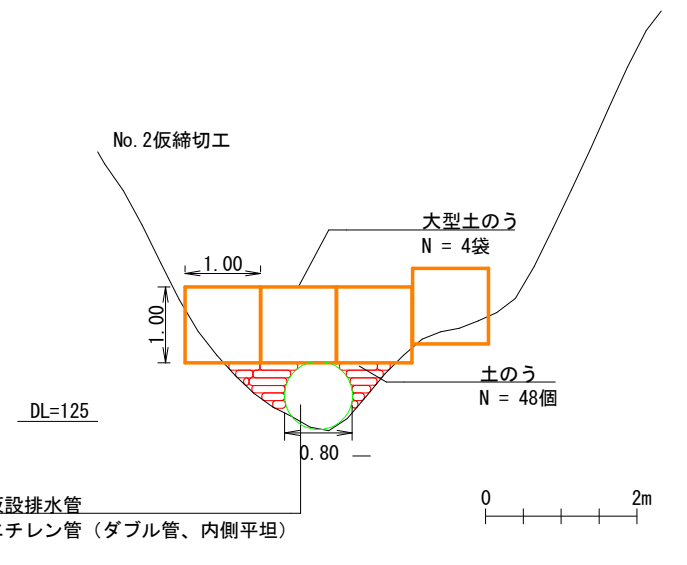
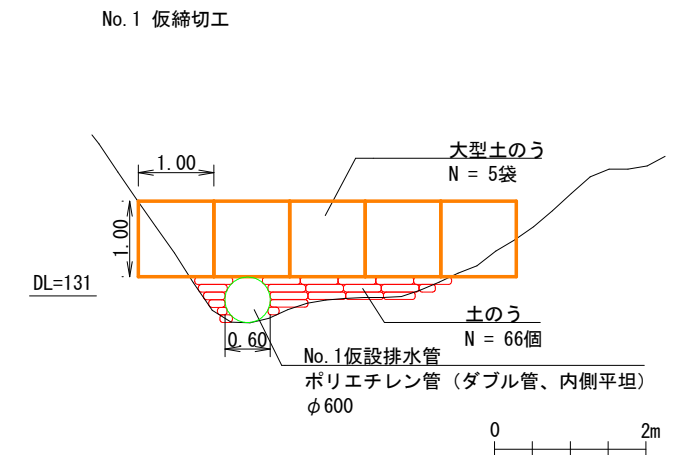


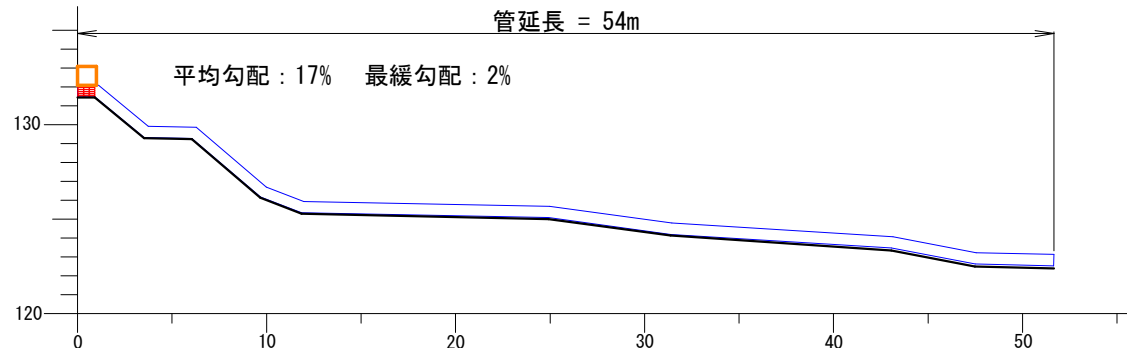


横断図 (A1) 1:50 (A3) 1:100



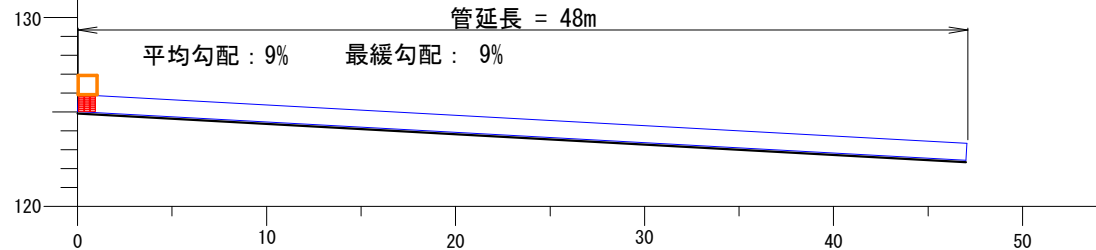
No. 1 仮設排水管 (支流)
ポリエチレン管 (ダブル管、内側平坦) φ600

縦断図 (A1) 1:200 (A3) 1:40
管延長 = 54m



No. 2 仮設排水管 (本流)
ポリエチレン管 (ダブル管、内側平坦) φ800

管延長 = 48m



1. 運搬工

- 谷止工を施工する際の資機材等の運搬は坪穴林道を使用する。
- 坪穴林道からダムサイトまでは、重機道 (W=3.0m、最急縦断勾配36%) を新設する。
- 重機道は、比較的緩勾配を呈する尾根筋を起点として支流を通るルートとした。

2. コンクリート工

- 谷止工のコンクリート打設は、坪穴林道沿いの平坦地 (待避所) にポンプ車を配置し、ポンプ車打設を行う。(ポンプ車からの斜距離: 30m以下)

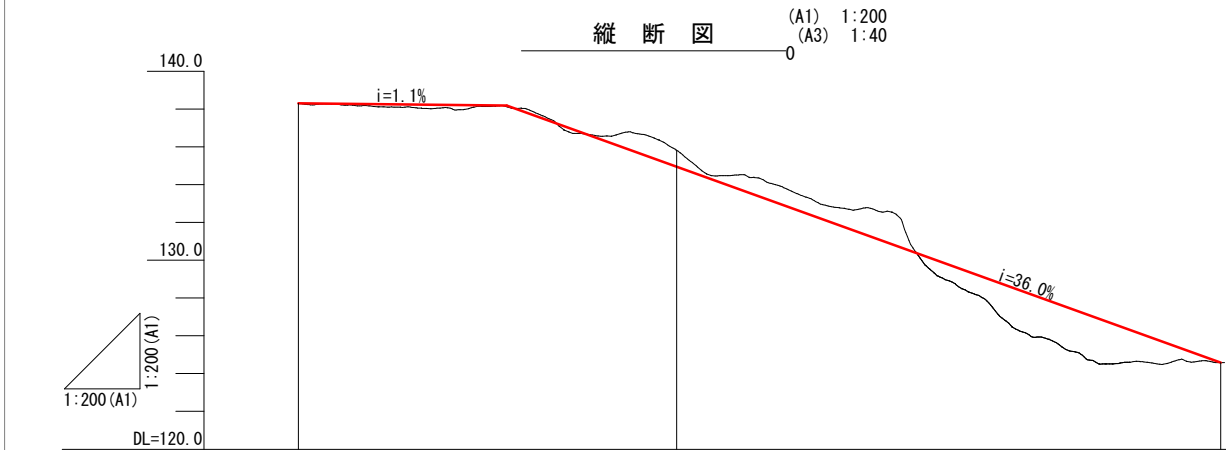
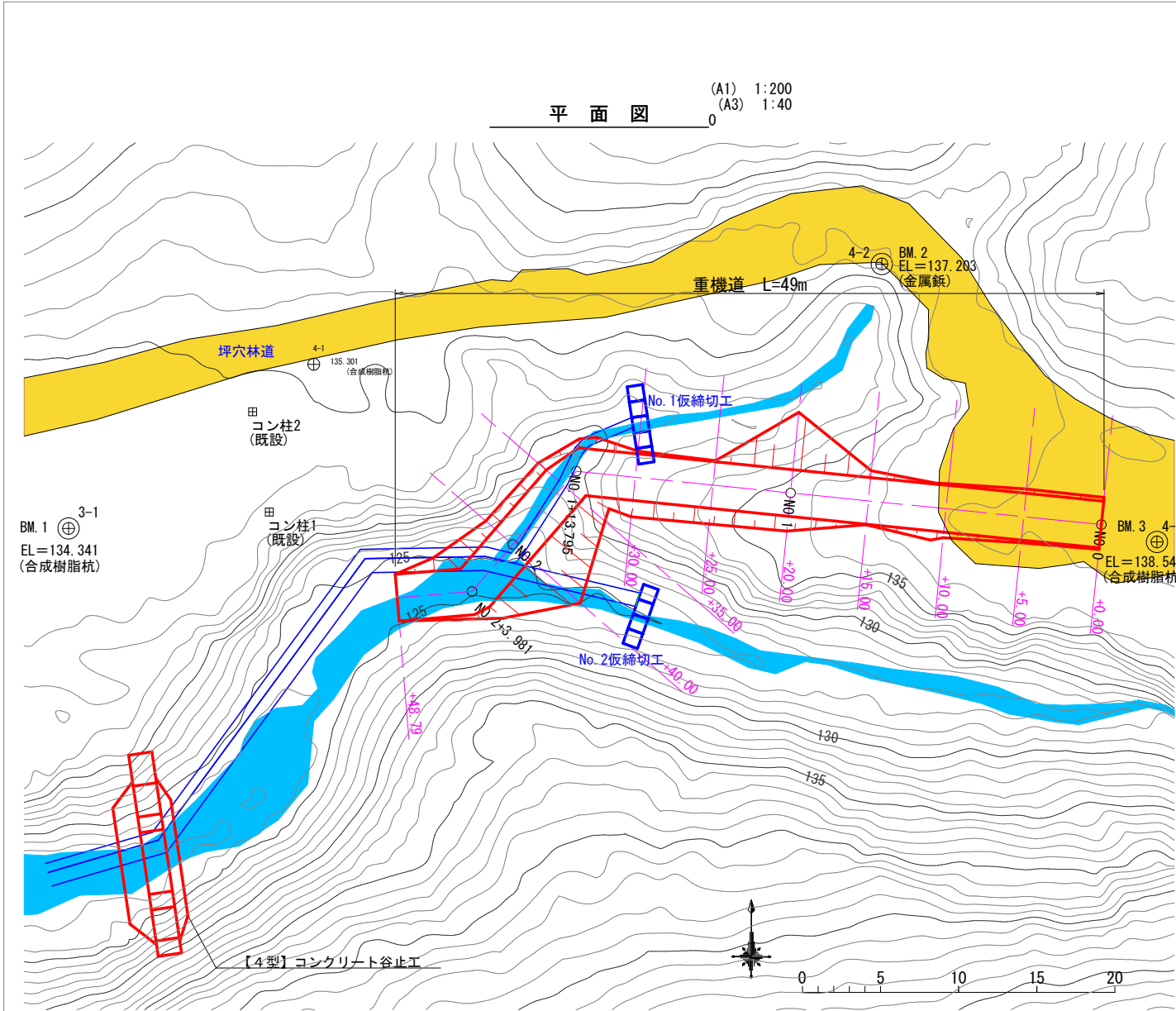
3. 水替工

- 溪床幅が狭いこと、重機道の盛土が河道内に到達すること等から、箱樋排水は施工が困難と判断し、

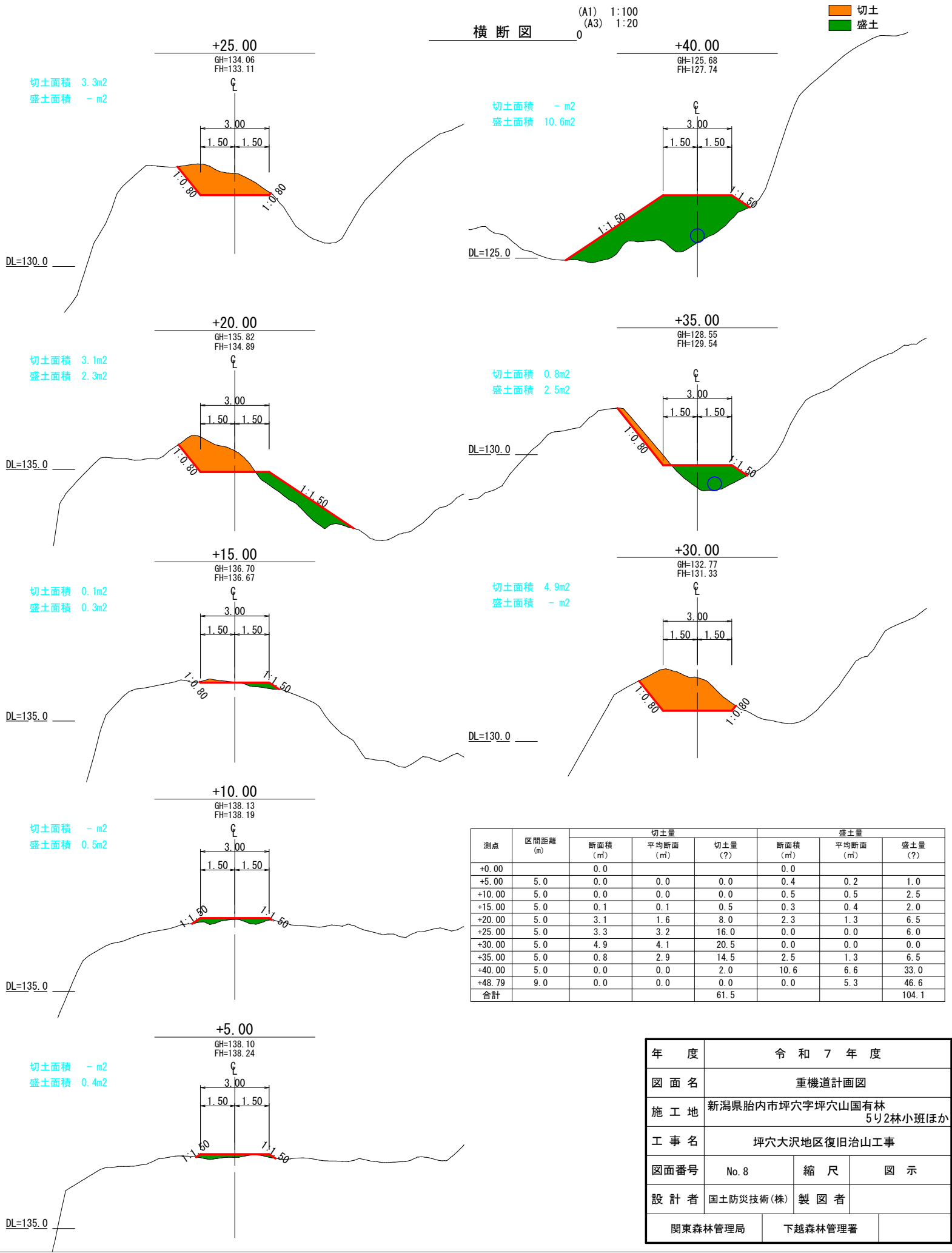
大型土のうと仮設排水管による水替工を実施する。

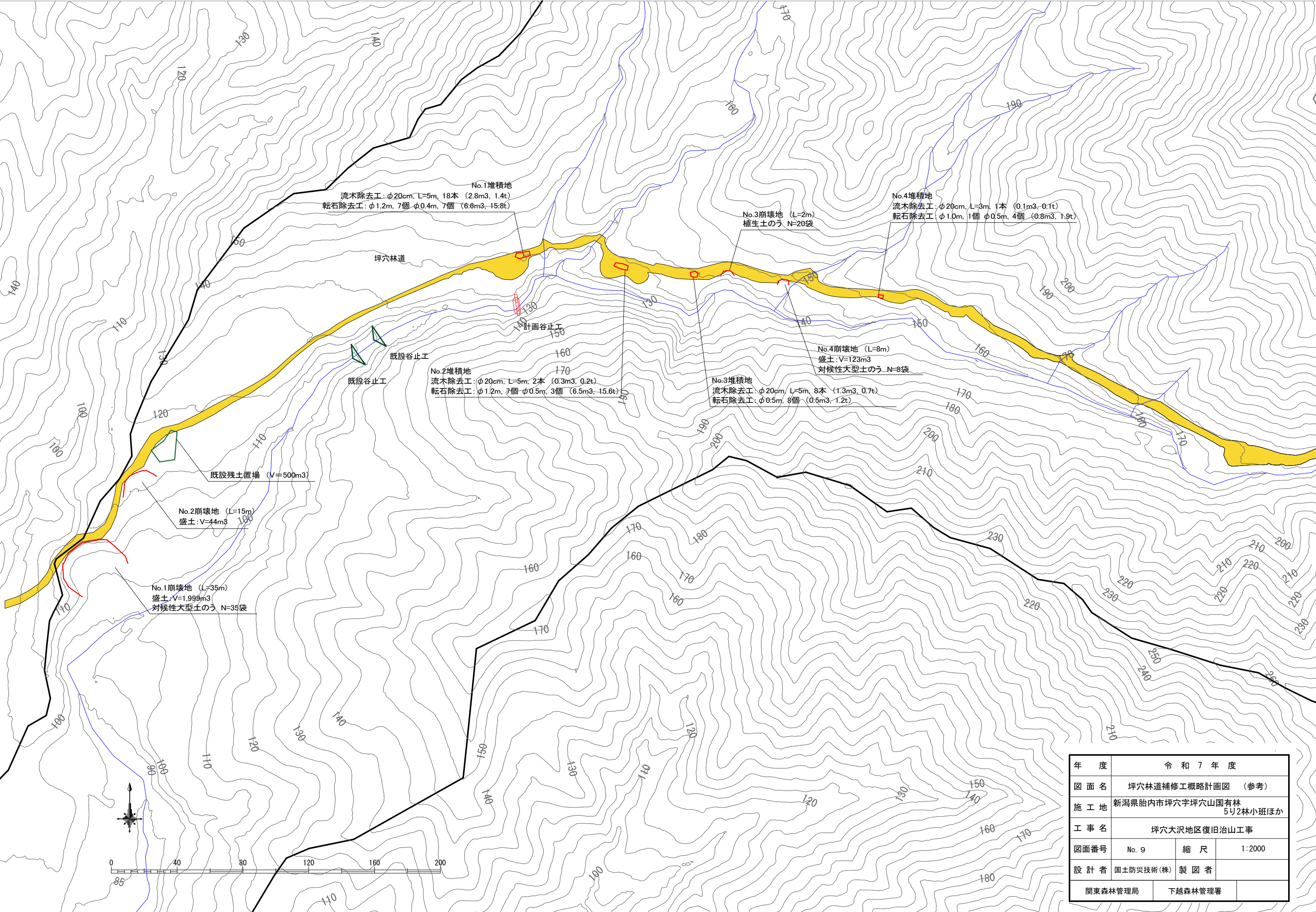
- 設計対象流量は100年確率対象流量の30% (支流: 0.81m³/s、本流: 4.79m³/s) として管径を算定した。

年 度	令 和 7 年 度		
図 面 名	施工計画図		
施 工 地	新潟県胎内市坪穴字坪穴山国有林 5リ2林小班ほか		
工 事 名	坪穴大沢地区復旧治山工事		
図面番号	No. 7	縮 尺	図 示
設 計 者	国土防災技術(株) 製 図 者		
関東森林管理局		下越森林管理署	



勾配					
地盤高	138.30	138.18	135.82	125.68	124.61
単距離		10.80	9.20	20.00	8.80
測点	+0.00	+10.80	+20.00	+40.00	+48.80

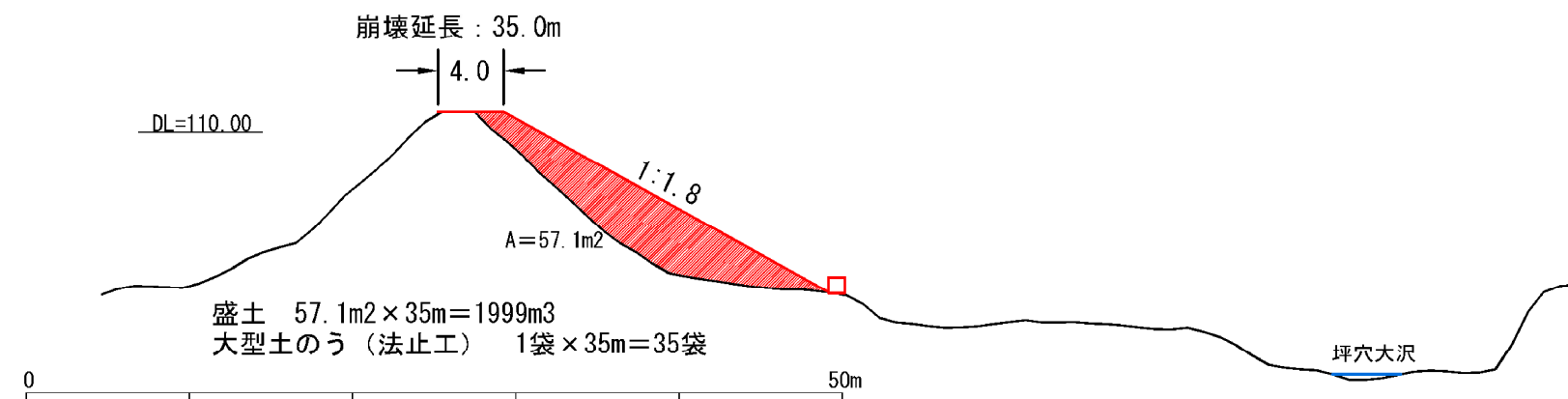




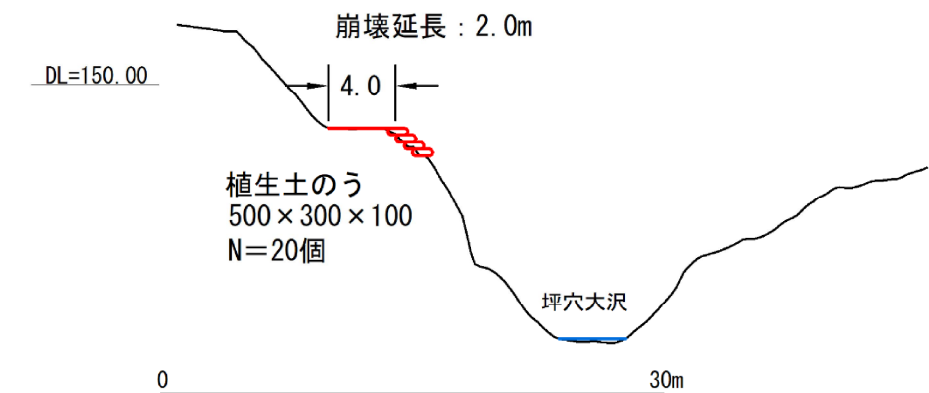
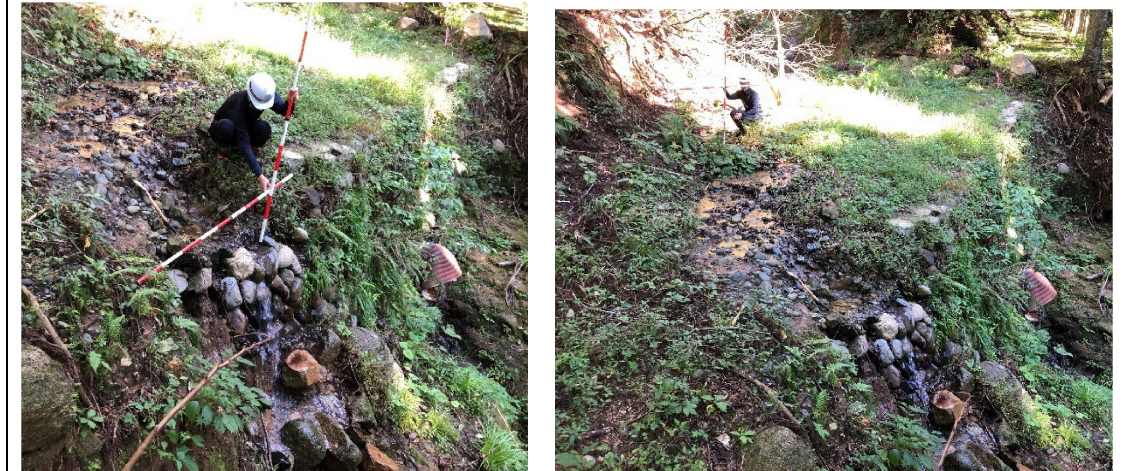
年 度	令 和 7 年 度		
図 面 名	坪穴林道補修工概略計画図 (参考)		
施 工 地	新潟県胎内市坪穴字坪穴山国有林 5り2林小班ほか		
工 事 名	坪穴大沢地区復旧治山工事		
図面番号	No. 9	縮 尺	1:2000
設 計 者	国土防災技術(株)	製 図 者	
関東森林管理局		下越森林管理署	

表 4.4 坪穴林道で補修が必要な箇所

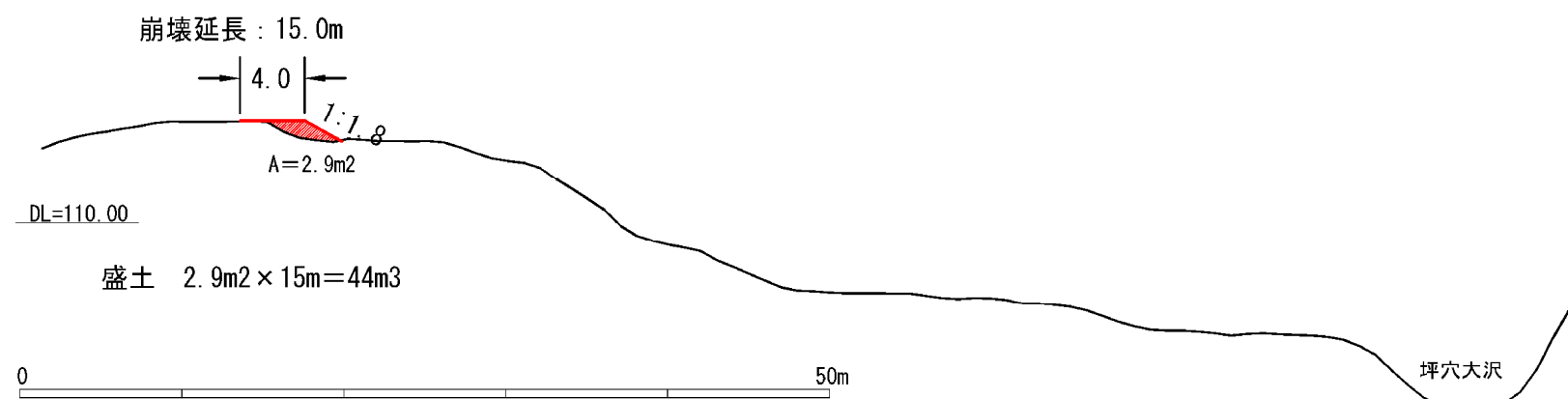
No.1 崩壊地 補修概要（仮設） 盛土：1,999m³、大型土のう 35 袋



No.3 崩壊地 補修概要（仮設） 土のう 20 個



No.2 崩壊地 補修概要（仮設） 盛土：44m³



No.4 崩壊地 補修概要（仮設） 盛土：123m³、大型土のう 8 袋

